

こわだ推進協だより

第124号

連絡先 / 齋藤 里子 TEL51-9262



小和田推進協
会長：齋藤 里子



関東地方も6月上旬に梅雨入りが宣言されました。梅雨入り後早くも真夏日となり蒸し暑い日が続き、梅雨明けが待ち遠しく思います。

今年は梅雨入り前に台風2号の影響で、大雨の被害が心配されましたが、小中学校の先生方や地域パトロール隊の皆さんによる見守りのおかげで、子どもたちも元気に登下校ができる状況となっています。

さて、2023年度を迎えコロナ禍で制限されていた事業についても、学校・保護者・自治会・民生児童委員等の皆さんと共に、子どもたちのため更なる活動を進めて参ります。

小和田小学校区の地域にお住いの皆さま、改めまして本年度もどうぞよろしくお願いたします。

2023年度定期総会 開催報告

日 時：5月13日(土) 10:00～11:30

場 所：小和田複合施設1階 会議室

参加数：51名（うち委任状15通） ※委員の過半数以上が参加、総会は成立しました

本年度の定期総会は、3年ぶりに施設の利用制限のない状態で開催できる運びとなり、はじめて小和田複合施設の1階会議室を借用して、新旧学区委員の皆さまにお集まりいただき実施しました。

なお、ご都合で総会に参加できない方には、委任状をご提出いただきました。

当日は、小和田小学校区内の各自治会長をはじめ、民生児童委員や地域で子どもの育成に携わる各関係組織の方々、市青少年課課長にもご参加いただき、昨年度の事業報告と収支決算・監査報告を行い、続いて本年度事業計画・事業予算案を提案、全ての議案が満場一致で承認されましたことをご報告いたします。総会終了後は、お集まりいただいた皆さんで自己紹介を含めた情報交換を行いました。

（本年度の事業計画・予算は、3ページに掲載）



小・中学校へ新たに赴任された教頭先生より ご挨拶いただきました



小和田小学校
教頭：中村公一

地域ならびに推進協の皆様、日頃より子どもたちを温かく見守ってくださり誠にありがとうございます。今年度より小和田小学校教頭として赴任いたしました、中村公一と申します。よろしくお願いいたします。

以前、子どもの時や教員になってから、大山街道に縁のある小学校に在籍させていただいたことがありました。今回、いよいよ小和田小学校に赴任することができました。しかし、いざ学区を回ってみると、道に迷いそうになることがしばしばあります。皆様に教えていただき、学区の様子や歴史など、時間をかけて学ばせていただきたいと思います。

子どもたちは、力の源。それを実感しながら毎日、子どもたちのがんばり・成長に触れ、エネルギーをもらっています。放課後、担任の先生が職員室で子どもたちのことについて、楽しそうに会話しているのを見ると、私もついつい混じりたくなる衝動と羨ましさを抑えるのに苦勞しているほどです。

子どもたちの一生懸命な姿を見るたびに「かけがえのない日常を何としても守り、子どもたちの笑顔や可能性を少しでも多く引き出していきたい。」という気持ちになります。

登下校時等の見守りや声かけ、教育活動のサポートなど、様々な場面・場所で心にかけていただき、感謝申し上げます。おかげさまで、子どもたちは伸び伸びと過ごすことができています。将来、頼もしい地域の担い手としてまっすぐ育っていきたく思います。

これからも、子どもたちと小和田小学校区の未来をともに創っていくため、ご支援とご協力をよろしくお願いいたします。



赤羽根中学校
教頭：曾田和子

4月に赤羽根中学校に異動して参りました曾田和子と申します。

早いもので2ヶ月が過ぎましたが、思うことは地域のつながりの強さです。旗振りの方々や学年代表の方々を活動に熱心に取り組んでくださり、とても有難く思います。そのもとになる自治会、推進協の皆様のチームワークが素晴らしいです。環境に恵まれた赤羽根中学校で推進協、地域の皆様、保護者の皆様と学校づくりに努めてまいります。ご支援ご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。

初めて赤羽根中学校の門をくぐった時、桜の花がとても美しく鶯の鳴き声に心が和みました。そして生徒の笑顔と地域と保護者の皆様のあたたかな雰囲気に幸せを感じています。

学校で感じた幸せの一つに、最近「赤羽根中の生徒が、登校時に怪我をした小学生を助けた」という出来事がありました。泣いている小学生に付き添い、家まで送ったそうです。同様な出来事があったことを先月も聞いています。

「心はだれにも見えないけど、心づかいは誰にでも見える。思いは見えないけど、思いやりは見える。心をカタチに」というCMがあります。言葉や態度で示すことで「心」や「思い」は伝わります。

大人になるということは、これまで育ててきた「心」をカタチに表わすことができるようになることだと思います。赤羽根中の子ども達は、地域の中で様々な実践を積み重ねて素敵な大人へと成長しています。地域全体で見守られ、支えられている安心感があるのでしょう。

推進協の皆様にはこれまでもたくさんのご支援ご協力をいただいております。今後とも双方向の連携を密にし、子どもの成長を促し、見守っていきたくと考えています。ご協力を賜りますようお願い申し上げます。



体育祭 2023

【2023年度 事業計画】

年/月/日	事業予定	活動場所など
2023/ 5/13 (土)	2023年度定期総会	小和田複合施設
6月 下旬	推進協だより 124号発行	
7/ 8 (土)	第1回 学区委員会	小和田複合施設
7/20 (木)	第1回 地域パトロール	
7/30 (日)	夏休み親子の工作教室	小和田小学校
8/24 (木)	第2回 地域パトロール	
9/ 2 (土)	第2回 学区委員会	小和田複合施設
11/11 (土)	子ども大会	小和田小学校
11月 下旬	推進協だより 125号発行	
12/ 2 (土)	第3回 学区委員会	小和田複合施設
2024/ 2/23 (金・祝)	中学生と大人のつどい	赤羽根中学校
3/ 2 (土)	第4回 学区委員会	小和田複合施設
3/25 (月)	交通安全のつどい	小和田小学校
3月 下旬	推進協だより 126号発行	

- ※ 必要に応じて「子どものことを考えるつどい」を開催する
- ※ 役員会 月1回開催（必要に応じて開催）
- ※ その他、小中学校の行事に参加・協力（通学路安全点検など）



【事業予算】

<収 入>

前年度繰越金	190,012円
市より補助金	53,800円
会 費	100,180円
雑 収 入	0円
合 計	343,992円

<支 出>

事 業 費	300,000円
会 議 費	5,000円
事 務 費	5,000円
渉 外 費	10,000円
予 備 費	23,992円
合 計	343,992円

◎こども大会特別会計

<収 入>

委 託 金	80,000円
-------	---------

<支 出>

事 業 費	80,000円
-------	---------

【役 員】

顧問：高橋 励（赤羽根中学校 校長）	書記：大上千春（青少年指導員）
大野 洋（小和田小学校 校長）	大塚有美子（会 員）
会長：齋藤 里子（会 員）	会計：目 堅 孝（青少年指導員）
副会長：八幡 絵里（会 員）	権藤 絵梨（青少年指導員）
中川 麻弓（会 員）	会計監査：細谷美由樹（青少年指導員、プラザ小和田運営委員長）
事務局：新井 晴美（会 員）	近藤 真澄（民生委員児童委員主任児童委員）
川上 晃子（青少年指導員）	評議員：福生しのぶ（民生委員児童委員主任児童委員）
	中川 理恵（前赤羽根中保護者と教師の会会長）

7・8月開催事業のお知らせ

【地域パトロール】



夏休みの前半・後半で、推進協会員や地域の方々と一緒に通学路周辺の商店や公園を見回り、子ども達の見守りをお願いしています。パトロールを通して、ご参加の皆さまに地域を知っていただく機会になっています。

第1回：7月20日(木) 19:00～20:00

第2回：8月24日(木) 18:00～19:00

- 集合場所は『小和田複合施設』正面の駐輪スペース前
- 見回りのコースは、2回とも同じルートを予定
- パトロール中止の場合は、開始3時間前迄に各組織代表へメール等でお知らせ

【夏休み親と子の工作教室】

小和田小学校の児童を対象に、親子参加型の工作教室を計画しています。地元の建設職人のあつまりである「神奈川土建」の皆さんから、直接加工の仕方を教えてもらえ、工作の楽しさを知る良い機会になると思います。

日時：2023年7月30日(日) 9:00～12:00

場所：小和田小学校 体育館棟1階

参加費：500円(当日徴収)

定員：児童50名(児童には必ず保護者1名が同伴)

作品：ミニ黒板、モザイクタイル

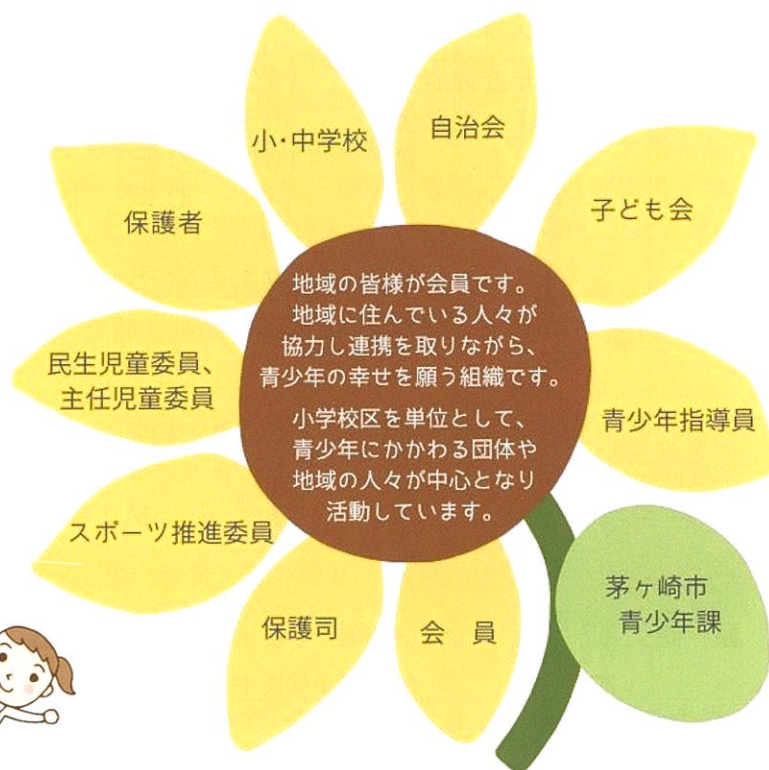
- 参加募集や申込み方法等の詳細については、夏休み前に小学校を通じて配布するチラシにてお知らせします



「推進協」って、なあーに？

正式な名称は、青少年健全育成推進協議会(略して推進協)といます。

推進協は小学校区を単位として茅ヶ崎市内に19団体あります。



私たちの小和田小学校区では、青少年にかかわる、団体組織・個人が参加して地域の子どもたちを見守っています。子どもたちの成長を見守り支援する活動に興味のある方は、私たちと一緒に活動してみませんか。

問合せ先：090-8460-7103(中川)